

11 環境委員会

【第217回国会】

(1) 委員 (30人)

委員長	近藤 昭一君	立憲					
理事	石原 宏高君	自民	理事	武村 展英君	自民		
理事	平口 洋君	自民	理事	阿部 知子君	立憲		
理事	松木けんこう君	立憲	理事	森田 俊和君	立憲		
理事	空本 誠喜君	維新	理事	仙田 晃宏君	国民		
	五十嵐 清君	自民		勝目 康君	自民		
	古賀 篤君	自民		坂本 竜太郎君	自民		
	佐々木 紀君	自民		島田 智明君	自民		
	深澤 陽一君	自民		宮内 秀樹君	自民		
	山際 大志郎君	自民		大河原まさこ君	立憲		
	川原田 英世君	立憲		齋藤 裕喜君	立憲		
	佐藤 公治君	立憲		篠原 孝君	立憲		
	馬場 雄基君	立憲		猪口 幸子君	維新		
	沼崎 満子君	公明		福重 隆浩君	公明		
	北野 裕子君	参政		竹上 裕子君	保守		
	中村 はやと君	無					

(2) 議案

付託された議案は内閣提出法律案2件及び議員提出法律案1件で、審査等の概況は次のとおりである。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第27号）

○ 要旨

近年、クマやイノシシが人の日常生活圏に出没し、人身被害が発生するなど、生活環境の保全上の支障が生じる事例が増加していること等を踏まえ、クマ等の危険鳥獣の銃猟に関する制度を見直し、人の日常生活圏にクマ等が出没した場合に、地域住民の安全の確保の下で銃猟を可能とする措置を講ずるもの

○ 結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
令和 7. 2. 21		3. 17	3. 25 4. 8	4. 8 可決(全) (賛-自民・立憲・維新・ 国民・公明・参政・ 保守・ 中村はやと君) (附)	4. 10 可決	環境 4. 17 可決 (附)	4. 18 可決	4. 25 法28号

環境影響評価法の一部を改正する法律案（内閣提出第51号）

○ 要旨

環境影響評価法の施行を通じて明らかになった課題等に対応するため、工作物の新設又は増改築の事業であって現に存在する工作物の撤去及び当該工作物と類似の工作物の新設を目的とするものについて環境影響評価方法書の作成前の手続の見直しを行うこと、環境影響評価に係る書類の公開を環境大臣が行うこと等の措置を講ずるもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
令和 7. 3.11	5. 8	5. 8	5. 9 5.13 5.16	5.16 可決(多) (賛-自民・立憲・維新・ 国民・公明・保守・ 中村はやと君) (反-参政) (附)	5.20 可決	環境 6.12 可決 (附)	6.13 可決	6.20 法73号

国による全ての水俣病の被害者の救済の実現に向けた給付金等の支給に係る制度の創設に関する法律案（篠原孝君外9名提出、衆法第66号）

○ 要旨

水俣病関西訴訟最高裁判所判決において水俣病の被害の拡大を防止できなかったことについて国の責任が認められたことを受けて、国が全ての水俣病の被害者の救済を図るべきであったにもかかわらず、その後制定された水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法による救済も十分なものではなかったため、救済されるべき者がなお取り残されていることに鑑み、国による全ての水俣病の被害者の救済の実現に向けて、給付金等の支給に係る制度を創設するために必要な基本的事項を定めるもの

○ 結果

継続審査

○ 経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
令和 7. 6.19		6.19			6.20 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑及び視察が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ トランプ政権の脱炭素の方針を踏まえた我が国の脱炭素の取組についての環境大臣の見解

- ・ 太陽光発電設備や送配電分野を含む電力分野の設備に係るサイバーセキュリティ対策の内容及び同対策における検査等の実効性を担保する方策
- ・ 環境基準項目や排水基準項目への位置付けにより、公共用水域においても PFAS を管理する必要性
- ・ PFAS除去に使用した活性炭の処理費用支援に関する環境大臣の見解
- ・ 水俣病特措法の対象地域外で被害者がいる地域を対象地域とするべきとの意見に対する環境省の見解
- ・ 福島県内除去土壌等の県外最終処分の実現に向けた再生利用についての環境大臣の決意
- ・ SAFの利用拡大に向けた取組における家庭用廃食用油の回収に向けた体制づくり及び回収事業を実施している民間企業との連携強化のための取組
- ・ 平成29年の廃棄物処理法の改正により導入された有害使用済機器保管等届出制度の限界とヤード問題に関する政府の認識
- ・ 屋内における猫の多頭飼育問題についての環境省の見解
- ・ 例外的に象牙取引を認めている我が国の管理された国内取引市場を廃止していく必要性

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 7. 4. 25	食品安全委員会委員長	山本 茂貴君	環境の基本施策に関する件
5. 13	一般社団法人日本環境アセスメント協会 会長	島田 克也君	環境影響評価法の一部を改正する 法律案（内閣提出）
	早稲田大学法学学術院教授	大塚 直君	
	東京科学大学環境・社会理工学院教授	村山 武彦君	
	公益財団法人日本野鳥の会自然保護室主 任研究員	浦 達也君	

(5) 視察

視察日	視察地名	視 察 目 的	視察委員
令和 7. 5. 19	福島県	環境の基本施策に関する実情調査	15人



環境再生事業（福島県飯舘村）



中間貯蔵施設（福島県大熊町）

【第218回国会】

(1) 委員 (30人)

委員長	近藤 昭一君	立憲						
理事	石原 宏高君	自民	理事	武村 展英君	自民			
理事	平口 洋君	自民	理事	阿部 知子君	立憲			
理事	松木けんこう君	立憲	理事	森田 俊和君	立憲			
理事	空本 誠喜君	維新	理事	仙田 晃宏君	国民			
	五十嵐 清君	自民		勝目 康君	自民			
	古賀 篤君	自民		坂本 竜太郎君	自民			
	佐々木 紀君	自民		島田 智明君	自民			
	深澤 陽一君	自民		宮内 秀樹君	自民			
	山際 大志郎君	自民		大河原まさこ君	立憲			
	川原田 英世君	立憲		齋藤 裕喜君	立憲			
	佐藤 公治君	立憲		篠原 孝君	立憲			
	馬場 雄基君	立憲		猪口 幸子君	維新			
	沼崎 満子君	公明		福重 隆浩君	公明			
	北野 裕子君	参政		竹上 裕子君	保守			
	中村 はやと君	無						

(2) 議案

付託された議案は議員提出法律案1件（継続審査）で、審査等の概況は次のとおりである。

国による全ての水俣病の被害者の救済の実現に向けた給付金等の支給に係る制度の創設に関する法律案（篠原孝君外9名提出、第217回国会衆法第66号）

- 要旨
（第217回国会参照）
- 結果
継続審査
- 経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会		衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑				
(令和 7. 6. 19)		7. 8. 1		8. 5 閉会中審査			

【第219回国会】

(1) 委員 (30人)

委員長	泉 健太君	立憲					
理事	大岡 敏孝君	自民	理事	勝俣 孝明君	自民		
理事	西野 太亮君	自民	理事	篠原 孝君	立憲		
理事	杉村 慎治君	立憲	理事	森田 俊和君	立憲		
理事	西田 薫君	維新	理事	仙田 晃宏君	国民		
	五十嵐 清君	自民		伊藤 忠彦君	自民		
	小寺 裕雄君	自民		坂本 竜太郎君	自民		
	武村 展英君	自民		穂坂 泰君	自民		
	松本 剛明君	自民		森下 千里君	自民		
	山際 大志郎君	自民		大河原まさこ君	立憲		
	川原田 英世君	立憲		近藤 昭一君	立憲		
	佐藤 公治君	立憲		野間 健君	立憲		
	松木けんこう君	立憲		うるま 譲司君	維新		
	西園 勝秀君	公明		鰐淵 洋子君	公明		
	北野 裕子君	参政		竹上 裕子君	こども		
	中村 はやと君	無					

(2) 議案

付託された議案は議員提出法律案1件（継続審査）で、審査等の概況は次のとおりである。

国による全ての水俣病の被害者の救済の実現に向けた給付金等の支給に係る制度の創設に関する法律案（篠原孝君外9名提出、第217回国会衆法第66号）

○ 要旨

（第217回国会参照）

○ 結果

継続審査

○ 経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 7. 6. 19)		7. 10. 21			12. 17 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ クマ被害防止と生態系保全の両立のためのクマの個体数管理の方針に関する環境大臣の見解
- ・ ガバメントハンターに鳥獣保護管理だけでなく里山管理等を一体的に担わせる必要性についての環境大臣の見解
- ・ メガソーラーの規制強化の進め方についての環境大臣の見解

- ・ 気候変動対策推進に向けた国際社会でのリーダーシップ発揮についての環境大臣の認識
- ・ 太陽光パネルのリサイクルにおける費用負担の在り方についての環境省の見解
- ・ プラスチック汚染に関する条約の合意に向けて我が国が交渉を主導する重要性についての環境省の認識及び現在の進捗状況
- ・ 福島県内で発生した除去土壌等の採石跡地における覆土としての利用などの受入れ拡大策についての環境省の見解
- ・ 水俣病問題における国がチッソに対して行っている間接的な財政支援の理由と法的根拠
- ・ 廃棄物最終処分場におけるPFAS汚染に関する環境省の状況把握
- ・ 犬猫の飼養施設における従業者一人当たりが扱える犬猫の数の基準について、関係者からの意見聴取の必要性